

## ITのプロが認めたサービス 『SMILE V Air 人事給与』が 柔軟な働き方をサポートする



『SMILE V Air 人事給与』が管理業務の負荷を軽減しつつ、本業のビジネスを加速する

株式会社システックスは、パッケージシステムの開発や受託開発システムなどを手がけるシステムインテグレーターだ。長年利用していたOSKの『SMILE 給与』を2023年に『SMILE V Air 人事給与』へとバージョンアップ。社内外で柔軟な処理を可能にするクラウドシステムの導入により、勤務場所を選ばない働き方を実現。育児や介護と仕事の両立を可能にするとともに、事務作業のスピードアップを図っている。

### 導入の狙い

- ・人事管理の作業を効率化したい
- ・作業場所を選ばないクラウドシステムへの移行

### 導入システム

- ・基幹業務システム  
『SMILE V Air 人事給与』

### 導入効果

- ・人事と給与管理の一元化
- ・在宅勤務が可能な環境を整備
- ・事務作業の負荷軽減とスピードアップを実現

### USER PROFILE

#### 株式会社システックス

【業種】情報処理サービス業

【事業内容】Web、C/S、オフコン、汎用機などのシステムの設計・開発・販売・運用・コンサルタント、コンピュータ・ネットワーク関連機器の販売

【従業員数】140名(2024年4月現在)



## 創業者は23歳の若さで起業 独立系のSlerとして発展

1970年創業、長野市に本社を構える株式会社システックス(以下、システックス)。「これからはコンピューターが世の中に急速に普及する」と、先見の明で確信した代表取締役の北村 正博氏が23歳の若さで創業、大型コンピューターの運用管理やデータの入力業務からスタートした。1989年に健康保険組合向けパッケージシステム「KENPOS」をリリースし、通商産業省(当時)主管の団体から優秀情報処理システム賞を受賞する快挙を成し遂げた。同システムは、全国各地の健康保険組合に相次いで導入される大ヒット製品となり、後継サービスは現在も高いシェアを維持している。

同社は、独立系のシステムインテグレーターとして受託開発にも注力しており、なかでも金融と医療の分野に強い。専門知識を求められる電子カルテシステムなどを確実に構築してきた実績でビジネスを拡大し、2009年にはセールスフォース・ジャパン

と提携するなど、クラウドサービスの開発にも邁進(まいしん)している。

管理本部 取締役の北村博樹氏は、「弊社では、『システムを創造し、ユーザーと共に歩む』をスローガンに掲げ、お客様に末永く満足していただけるシステムの開発に努めています。また『人』が資本なので、社員が元氣かつ幸福で、働きがいを実感できる会社を作り上げていくことこそが重要だと考えています」と語る。

プロの技術者集団としてお客様に価値を提供するためにも、人材育成には力を入れている。IT関連の資格取得支援をはじめ、第三者機関のオンライン研修や集合研修への参加、内定者研修、入社5年目までの社員を対象としたフォローアップ研修などを継続的に実施する。技術力はもちろん、人間力やチーム力を養うことに重きを置いているのだ。



長野市中心部にある本社ビル。松本、東京、名古屋にも事業拠点を構える

## OSKとの協業をきっかけに 給与業務を見直す

実はシステックスとOSKは以前から密接な協業関係にある。OSKの基幹業務システム『SMILE 販売管理』のアドオンシステムである、ビルメンテナンス業向け販売管理システム『B. M. Manager』や、医療機器卸売業向け販売管理システム『Medical Agent』の開発を手がけるとともに、販売パートナーとしても協業しているのだ。

そして同社は、長年のSMILEユーザーでもある。業務効率化のために、20年ほど前にOSKの『SMILE α AD 給与』を導入。以来、歴代SMILEへのバージョン



健康保険組合

健康保険組合の業務をサポートする「KENPOS」

管理本部 取締役  
北村 博樹氏



「製品ユーザーとしても、協業パートナーとしても、OSKさんとは良好な関係を築けています。今後もOSKさんと一緒にビジネスを展開することを通じて、お客様のDX化を幅広くご支援していきます」



社員の健康管理を重視した取り組みが認められ、「健康経営優良法人2025(大規模法人部門)」の認定証(左)を授与された

アップを積み重ね、2023年8月にクラウド版の『SMILE V Air 人事給与』へと移行した。

SMILEシリーズの導入経緯について、総務部の竹村 忍氏は次のように振り返る。「かつては、別のパッケージシステムを使っていましたが、OSKさんと協業するようになってSMILEに詳しくなった結果、使い勝手の良さに引かれて切り替えました。汎用性が高く、さまざまな帳票を作成できる機能が大きな魅力でした。給与明細書をドットプリンターからレーザープリンターで出力できるようになり、利便性が一気に高まりました」

また、今回の『SMILE V Air 人事給与』移行を機に使い始めた機能についても、いずれも使いやすくと好評だ。たとえば、介護保険対象者の抽出は、年金事務所から通知が来るたびに、対象社員のデータを1件ずつ手動で呼び出していたが、一括修正機能を利用することでその手間が省けるようになった。社会保険の手続きも、年金事務所との書類のやりとりから、システムから出力したデータを直接送付するようになり、ミスなくスピー

ディーに業務が行えるようになっている。

「育児休業や介護休業の休職者が給与計算の対象になっていると、その確認の表示がされるので、入力間違いも未然に防げるようになりました」(竹村氏)

当初は給与のみの導入であったため、人事情報はExcelや紙書類で管理していた。しかし、従業員が増えるにつれて業務が煩雑化していったことから、このタイミングで、人事管理も対象に加えて、一括管理のできる環境を整えた。

### クラウド版の導入が可能にした多様な働き方

今回の導入にあたっては、在宅勤務のような多様な働き方に対応できるように、とクラウド化は最初から選択肢として挙がっ

ていた。とはいえ、人事と給与の情報という極めて秘匿性の高い個人情報をクラウド上で管理することに対して、当初は不安が大きかったという。

そこで、不安点や疑問点をOSKの営業担当者に伝えて、一つずつ解消していった。システムの強靱(きょうじん)性や安全性に納得できたことで、安心して導入ができたという。

総務部の田中 仁美氏は、「これまでの『SMILE 給与』はスタンドアロン版でした。誰かがパソコンを使っていると作業ができず、不便さを感じることもありましたが、クラウド版になったことで、社内のどのパソコンからでも、あるいは外部からでも利用できる環境となって便利になりました」と導入のメリットを実感している。

実際、自宅からパソコンを利用して在宅勤務を行うケースが増えたという。

「小さなお子さんは病気になりがちです。そのため、社員本人は元気でも仕事を休まざるを得ないことがありました。クラウドであれば在宅での作業が可能なので、社員が育児や介護と仕事を両立できるようになり、とても助かっています」(竹村氏)

また今回は、勤怠管理システム『勤革時』とのデータ連携も行った。月に一度同システムで打刻したデータを『SMILE V Air 人事給与』に取り込み、勤怠情報を反映させる仕組みが整っているので、給与計算の手間は大幅に軽減されている。

総務部  
竹村 忍氏

「SMILEのサポートセンターの方には本当に助けられています。リモートアクセスで画面共有しながら具体的な操作手順をわかりやすく教えてくれて、何度もお世話になっています」



総務  
田中 仁美氏

「SMILEを使ってみて、その便利さにカルチャーショックを受けたことをよく覚えています」



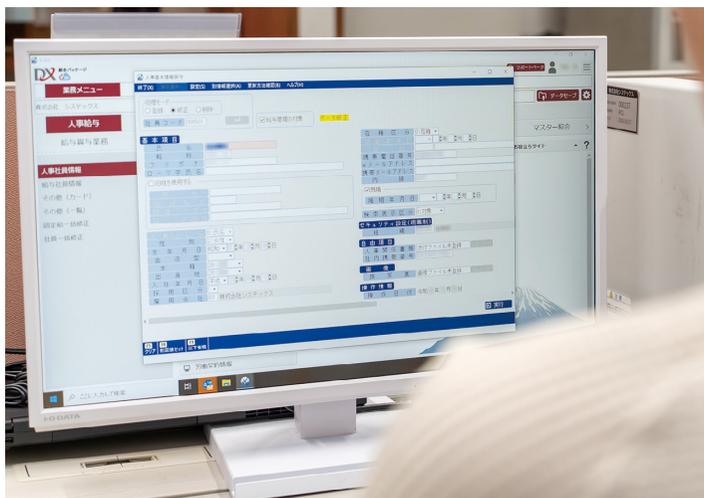
## デジタル化によって 人事管理も進化

以前であれば、『誰が、いつ、どんな経緯で、どの部署に異動したのか』といった情報や、出産のお祝い金など慶弔関係の履歴を確認することは大仕事であった。年度によって分かれているExcelファイルをさかのぼって調べたり、紙のファイルをめくって調べる必要があったのだ。それらの情報が『SMILE V Air 人事給与』で検索すると瞬時に確認できるようになったメリットは大きい。

また、管理したい内容に合わせて、任意の項目で構成された保守画面を設定できる「自由設定情報」も活用している。定期健康診断の結果を入力して再検査が必要な社員を抽出し受診を促す、というように健康管理推進に役立っているのもその一端だ。

今後は、社員の等級情報などが給与に自動的に反映するように設定していきたいという。さらに、給与明細書のWeb配信サービスの導入も予定している。社員の給与明細書の印刷や発送に関わる手間とコストの削減が狙いだ。

現在、同社ではAIを組み込んだシステム開発に注力している。『KENPOS』で被保険者の病歴などをAIで分析し、将来どのような病気にかかりそうか、どのよう



クラウドシステムの導入により、在宅でもオフィスでも人事給与の業務を行うことが可能になっている

治療が必要になるのかを事前に予測して早めに対処できる、そんな機能を加えたいと考えています」と北村氏は展望を語る。

システックスは、デジタル化によって自社の業務負荷を軽減し、本業では顧客のデジタル化を支援するテクノロジーの開発にさらなる磨きをかけている。



株式会社システックスのホームページ

<https://www.systemex.co.jp/>

お問い合わせ

・会社名、製品名などは、各社または各団体の商標もしくは登録商標です。  
 ・事例中に記載の肩書きや数値、固有名詞等は取材当時のものであり、配付される時点では、変更されている可能性があることをご了承ください。  
 ・この記載内容は2025年6月現在のものです。  
 Copyright©2025 OSK Co., LTD. All Rights Reserved.

株式会社OSK  
 マーケティング本部

〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-1  
 TEL:03-5610-1651 FAX:03-5610-1692  
<https://www.kk-osk.co.jp/>